

泉水隆一氏のご冥福をお祈り申し上げます

勇気と感動をありがとうございました
「凜として愛」は私達が伝えていきます



戒名にも「凜」の文字が。監督の好きそうな漢字が並んでいました。

「凜として愛」の脚本・監督をつとめた泉水隆一氏(本名・福井忠氏、行年69歳)の通夜と告別式が22～23日、杉並区のコムウェルホール高円寺で執り行われ、多くの仕事関係、友人知人が最後のお別れに参会、故人の冥福を祈った。喪主は妻の福井光子さん。

この「凜として愛」は靖国神社創立130年記念事業の一つとして制作され、日本の近現代史の真実を65分の映画としてまとめ上げた傑作。その後、数奇な運命により封印され、一部の人のみを知る「幻の名画」とされてきた。

この間、わずかにネット上に有志の好意でアップロードされてきたが、昨年12月27日「そよ風」により九段会館で上映され、DVDも配布が可能になって再び不死鳥のように甦った。告別式に際して、この映画に感動した有志からの感想文、ネット上に書き込まれたHPやブログをプリントした分厚い書類の束が遺族に贈呈され、監督の功績を偲んだ。(ニュース調こまで)。

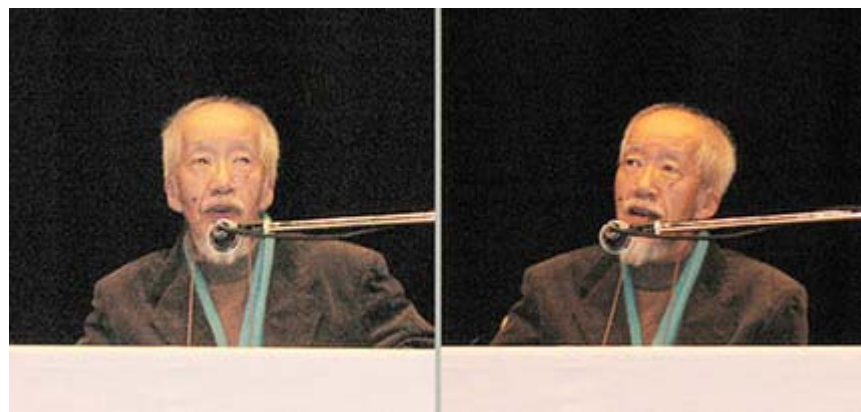


「凧として愛」は監督の話の中にも出てくるように、戦後自虐史観に染められた左翼や特アからどんなに攻撃されていても沈黙を守ってきた靖國神社が、乾坤一擲の反撃をした「真実の叫び」でもありました。正直言って私が過去に見た中でもっとも衝撃を受けた映画です。

これは戦後65年、いまでも洗脳され続けている日本の誤った近現代史・自虐史観を正す最高の教材でしょう。この制作にも協力した東條由布子さん(告別式に来られたそうです)が、永らく講演の前に必ずこのDVDを上映していたそうです。この上映会を拡散させること、そしてやがてはNHKで繰り返し放送させることが出来れば反撃の基盤が整うと思っています。

私は通夜に参列し、お清めの席でこの映画制作に関わった人達の話聞く機会がありました。それによると靖國神社遊就館の映像ホールは、この映画を理想的な条件で上映させるため、プロジェクターや客席など徹底的にこだわって設計されたそうです。何とか監督の意を受けて、この映像ホールでの上映会を復活させたい、故郷に帰えらせたいと思っています。

今回、藤真知子さんのご協力を頂き、沢山の映画の感想文のなかから、以下の五人の文章をセレクトして収録させて頂きました。これをもって贈る言葉に代えさせて頂きたいと思います。監督、ありがとうございました。貴方の遺志は私たちが引き継ぎました。必ずこの強力な武器を拡散し、日本人に正しい近現代史を伝えていきます。



昨年12月27日に九段会館で行われた上映会で講演する泉水隆一監督

(一) 魂が震えた「凧として愛」

「凧として愛」これほど私の心を打った映画は過去ありませんでした。泣ける映画、感動の映画、そのような言葉を聞く度に私は期待して見ていたのですが、魂を揺さぶる映画は今までなかった。でも、この映画は、私の魂が震えたのです。「この日本を変えねば」、そう思いました。

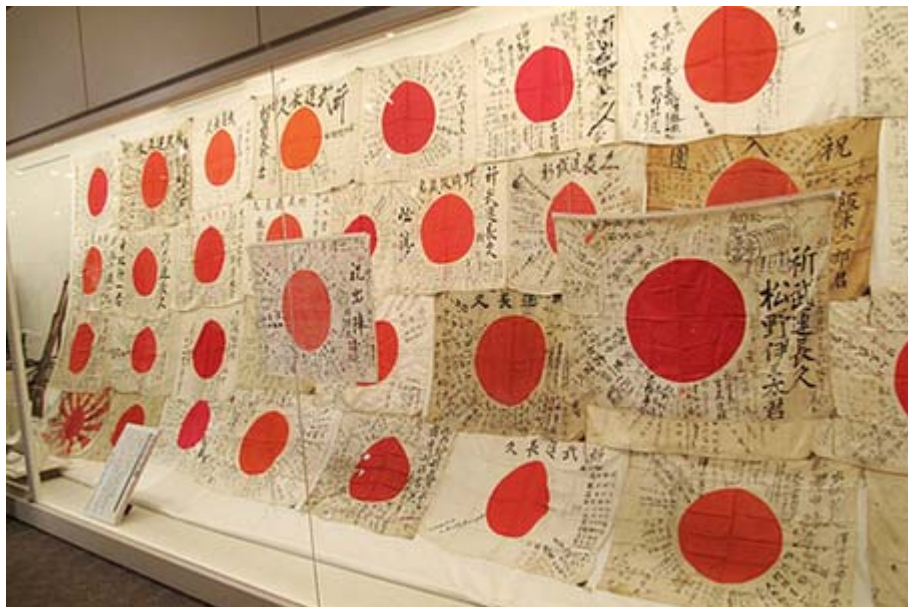
私は自分が生まれてきた意味を学生のころからずっと考え続けてきました。最近まで何のために生まれてきたのか分からず、仕事をして、家に帰って寝る日々の繰り返し。何のために私は生まれたのだろうか？自分の使命とはなんだろう？

そんな時、「人間は自分のために生きていては幸せになれない」と悟ったのです。それは「凧として愛」のお陰です。亡くなられた兵隊さん、特攻隊さん達は、誰のために、何のために、無謀ともいえる戦争に挑み、戦ったのか？

それまでは戦争でなくなられた兵隊さん達を、「赤紙一枚で駆り出された可愛そうな人達」という目で見ていました。私は自分を恥じ入りました。大東亜戦争はパールハーバーの前にABCD包囲網、ハルノート、それらを経てからの開戦だった。私も広島義務教育で自虐史観を刷り込まれた人間です。開戦までのバックグラウンド、東京裁判の真実を知った時の衝撃は忘れません。なにかかも、捏造だった・・・

そして「凜として愛」という映画を見ました。涙が止まらなかった。彼らには守るべきものがあつた。そう、守りたいものがあつた、それも死ぬ気で。自分の命よりも大事な守りたいものがあつたのだと、やっと気がきました。

「凜として愛」は私が一番好きな映画です。生きていてよかったと思いました。私の使命は日本を普通の国にする一端を担うことだと思いました。日本が好きになりました。英霊の方々に感謝し、靖国に参拝するようになりました。本当に、本当に、有難うございました。どうぞお元気になられて下さい。心より祈念しております。(kさま)



寄せ書き日章旗。靖国神社遊就館のイベントから。
普通の日章旗より監督にはこちらがふさわしいと思います。

(二) 何度も見てその都度感動してます

泉水監督様 僕は、「凜として愛」のDVDを何度も繰り返し見て、その都度感動しています。

好きな場面は、お兄さんを戦場で亡くされた女性の方が、「今の若者は自分の利益のためにはするが、国のために命を捧げる人は少ない」と語られる場面。そして戦場で傷病兵を看護した女性が、「銃と弾があれば行く」と日本兵士の決死の覚悟を語られる場面。そして回天に乗って特攻に赴く若き兵士を見送った女性が、若者の剣を振り上げる雄姿を語られる場面。最後に、年配の男性が「靖国で会おう」と言ってみんな死んでいったのに、国立追悼施設を造るなど英霊への冒涇だと語られる場面です。

そして、南の島で援軍なく倒れていった英霊に対して、「今から援軍を送る」と流れるアナウンスは、僕たちが忘れていた何かを思い出させてくれます。英霊の皆様は援軍を待っているのだと。それは、何が本当だったのかを今の僕たちが見つめなおすのを今か今かと待ってくださっているのだと、教えてくれます。

逆さまの近代史を教えられてきた僕たち**団塊の世代**から現代の若者まで、みな「凜として愛」を見なければなりません。激動の幕末から昭和の時代を、いかに、先人が困難を乗り越えて、外国と戦い、勝利し、見事に散って行ったか、そして、我が祖国の独立を護り、植民地の独立が成し遂げられていったか、「凜として愛」は教えてくれます。

泉水監督、本当にありがとうございました。よくぞ、造っていただきました。僕も、一人でも多くの人が「凜として愛」を見られるように、頑張ります。なんとしても、一日も早く快癒されますことを、お祈り申し上げます。(Tさま)



靖国神社、残雪の拝殿と本殿(奥)、2010年2月5日撮影。

(三) 父も喜ぶだろうし供養になる

「凜として愛」は、母親と一緒に拝見しました。

母の父は靖国神社に祀られており、母は両親の顔を覚えておらず、満州から母の祖母に連れられ、命からがら帰国しました。そして、この作品を見て「父も喜ぶだろうし、供養にもなる」と泣いていました。

私は、この作品ができたことにより日本国に対して「希望がある」と信じております。英霊の皆様が子孫の事を考え行動していただいた事を、次は私達が子孫にしなければいけないと思ってます。本当にありがとうございました。

(Gさま)



X-japanのforever loveの採用は若いスタッフのアドバイスを素直に受け入れた結果だそうです。

(四) 凜とした日本を取り戻したい

当時の日本人の気持ちがとてもよく理解できる内容で、泣きながら見ていました、私の祖父もシベリアで苦勞した人でした、でもユーモアを忘れず家族、地域や国のことを考えている人でした、国を守る為に戦った人達に対する、感謝の気持ちが今の日本に欠けています。

先ず正しい歴史を語り、英霊に感謝すると言う、他国においても当たり前の事が出来ない国家ではいけません、個人主義でお金第一の現在から、もう一度凜とした日本を取り戻す為に、凜として愛の様な作品をこれからも沢山世の中に出してください。(Iさま)



監督の製作手法は先に音・音楽を決め、それにあわせて映像を編集していくやり方だったそうです。劇場用につくられているため特に音響は素晴らしいクオリティです。

(五) 日本人の精神にカツ!

感動しました、ということではないと思います。この凧として愛の考え方は、日本人なら常に心にあるべきと考えるからです。しかし、今の日本人は狂ってしまった。今自分がどうして生きていられるのか、それをこの作品から感じてほしいと思いました。

この作品は歴史の資料としての価値が非常に高く、そして、ダラけた日本人の精神にカツを入れるための資料でもあります。このような内容の極めて高く、意義のある作品が増えることを願っています。

ちなみに私の祖父も大日本帝国皇軍で戦死しました。祖父をはじめ英霊にとっても感謝しています。分かりづらい内容になってしまいました。お許しください。最後に日本人頑張れ、監督頑張れ。(〇さま)



エンディングの「暁に祈る」を参加者が日の丸の小旗を振りながら熱唱するシーン、これは単なる録画ではなくて監督の演出だったそうです。

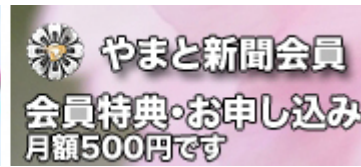
・追記 映画が完成して靖国神社で平成14年7月13日、14日と「凧として愛」が上映され7月15日に上映中止に。泉水監督が亡くなったのも7月15日。また靖国神社が泉水監督に映画を依頼し、初めて泉水監督が映画についてのメールを靖国神社に送ったのが平成12年7月23日とか。関係者の一人は「10年前のちょうど今日が『凧として愛』のスタートだった。10年たった今日からまた何か新しい事がスタートするのもかもしれない」と語っていた。



・自虐史観を吹き飛ばす映画「凧として愛」の拡散にご協力下さい。

これが正しい歴史、日本が好きな日本人は必見!

- ニコ動画版 凛として愛 [ニコ1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- you tube版 凛として愛 [1](#) [2](#) [3](#) [4](#) [5](#) [6](#) [7](#)
- 注目・名作映画 氷雪の門 [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- 誇り～伝えよう日本のあゆみ～ [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- 日本の童謡をいつまでも ふるさと—JAPAN
- めぐみ (日本語) [1/3](#) [2/3](#) [3/3](#)
- 日本がアジアに残した功績
- 真実はどこに…



カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(17)

タグ: 凛として愛 泉水隆一 靖國神社 遊就館 映像ホール 自虐史観 真実の歴史 乾坤一擲 東條由布子 不死鳥甦る

コメント(17)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **花うさぎ** さん
・ニュース

2010/07/25 10:29

国際組織「日本は自国解釈のみ反映」 歴史教科書“一方的”勧告

国際組織「児童の権利委員会」が、日本の歴史教科書について「日本の解釈のみを反映している」などと批判し、日本側には正を勧告していたことが24日、分かった。具体的な問題点や教科書名には触れていないが、日韓が対立する歴史認識の問題をめぐって、一方的に日本に“譲歩”を求めているようにも受け取れる内容で、外務省などは勧告に困惑気味だ。(後略)

<http://sankei.jp.msn.com/life/education/100725/edc1007250948000-n1.htm>

・困惑ではなくて「露骨な内政干渉をするな!」と一括すべきです!



Commented by **花うさぎ** さん
・ニュース2

2010/07/25 10:32

なぜ種牛の血液検査しない…薦田さん怒りの会見

山田農相の回答について不満を口にする薦田さん 口蹄疫問題で、種牛6頭を殺処分された高鍋町の薦田(こもだ)長久さん(72)は23日、山田農相が種牛の血液検査を行わないなどとした回答について、「納得できない。心が伝わってこない」と不満をあらわにした。

薦田さんは種牛の殺処分を了承した16日、山田農相あてに「なぜ血液検査を実施しないのか」など3項目の質問状を提出していた。(後略)

<http://www.yomiuri.co.jp/national/news/20100724-OYT1T00431.htm>

・堂々と訴訟を起こすべきです。支援!

Commented by **花うさぎ** さん

2010/07/25 10:35



・イベントガイド

2010/07/25 10:51

外国人地方参政権絶対阻止！千葉法務大臣留任抗議！日韓併合百年謝罪阻止！議員会館前・[民主党](#)本部前抗議行動

期日 7月30日(金) [臨時国会](#)開会日

内容

- 12時00分(予定) 第二議員会館前集合
国会を召集される天皇陛下をお出迎え・お見送り
- 13時00分(予定) 第二議員会館前抗議活動開始
- 15時00分(予定) [民主党](#)本部前(～16時00分終了予定)
※時間は予定です。確定した時間は後日御案内いたします。

主催 頑張れ日本！全国行動委員 草莽全国地方議員の会
連絡先 頑張れ日本！全国行動委員会 TEL 03-5468-9222
<http://www.ganbare-nippon.net/>



Commented by [sakurara](#) さん

花うさぎさん、こんにちは。
まずは、泉水隆一監督のご冥福を心からお祈り致します。

今回のエントリーでも『凜として愛』のいろいろなお話が伺えて嬉しかったです(監督はX J APANをご存知だったのかな？と不思議に思っていましたし、映像ホールのお話や、日付に纏わるお話等々)。
ご報告ありがとうございました。

私は『凜として愛』のDVDを政府が全国民に無償配布できる日本になったらいいなと思います。

希望は1家に一枚ではなく、一人一枚です。
母子手帳と一緒に『凜として愛』、帰化すると『凜として愛』進呈！
紛失・破損しても市役所等の窓口でいつでも交換可能♪
DVDは日本語、英語、中国語、[韓国語](#)対応にして、母国のお子様や[養子](#)へ100枚配布になっても文句は言いません(^_^)。

それが決定した暁には[遊就館](#)で記念上映会。実現させたいですね。

この提案の賛成・反対で、日本軍と反日軍がわかると思いますし、何とか日本軍を増やすために拡散して行きたいと思います。
まずは成人式やいろんな式典などで上映する所が増えるといいなと思います。



Commented by [花うさぎ](#) さん

To sakuraraさん こんにちは。

2010/07/25 12:16

いろいろご協力頂き、ありがとうございました。sakuraraさんのエントリーもすべてプリントされてご遺族に渡されました(--)

>私は『凜として愛』のDVDを政府が全国民に無償配布できる日本になったらいいなと思います。

>希望は1家に一枚ではなく、一人一枚です。

おお～それは素晴らしい！

>母子手帳と一緒に『凜として愛』、帰化すると『凜として愛』進呈！

ここだけ。特ア三カ国の帰化申請にはこれを見て感想文の提出を条件。しかもその感想文で採点して、可否を決めるというのはいかがでしょう。

>まずは成人式やいろんな式典などで上映する所が増えるといいなと思います。

いいですね。この上映会のあとに講演できる人材を育てて全国に派遣する。はやくそういう日本をつくりたいと思います。



Commented by **しばりょうさん**
こんにちは。暑い日が続きますね、お体大切に。

2010/07/25 16:09
2010/07/25 17:41

今夏も靖国参拝なし。。。良い話ですね。

<http://sankei.jp.msn.com/culture/academic/100721/acd100721034800-0-n1.htm>



Commented by **敷島の桜さん**
こんにちは。

5~6年前ほど前になりますか、私は靖国神社遊就館でこの映画を見、目を覚ました。

映画を見終わったときは感動して泣いたとかではなく、歴史認識があまりにも自分と違って、自分の心にグイグイと食い込んでくるナレーションや証言がたくさんあり、多少の混乱を感じながら茫然自失となっていました。しかし同時に心の奥底で、何かが地殻変動したようにも感じていました。今から思えば、その地殻変動した何かとは、祖国愛だったのですが。

それからは近代史を勉強し直したり、また保守の人たちの話を聞くようになり、徐々に自分の中でその祖国愛が育ち始めました。と同時に、古里や両親、友人、周りの人たちや日本の歴史に対する感謝や愛情が大きくなり始めました。世の中にもっと貢献したいという気持ちも大きくなりました。ですから愛国心はだれにとっても大切なものだと思います。

昨年の夏、ある人の紹介で東條由布子さんとお会いし話す機会がありました。小柄な方でした。「遺骨拾いをしている」と仰るその姿に、映画のタイトルのように凧とした気品を感じました。「戦後のただれた日本社会の中で、たくさんたくさん戦ってこられたのだな」と強く思いました。

泉水隆一氏がこの映画をお作りになった功績は、はかり知れないものがあると存じます。監督のご逝去は、このブログで知り大変残念に思いました。衷心より御礼申し上げます、またご冥福をお祈り申し上げます。



Commented by **花うさぎさん**
To [しばりょうさん](#) こんにちは。

2010/07/25 22:18

>今夏も靖国参拝なし。。。良い話ですね。

いまの政権では逆立ちしても無理でしょう(^ ^;)。



Commented by **花うさぎさん**
To [敷島の桜さん](#) こんにちは。

2010/07/25 22:23

>5~6年前ほど前になりますか、私は靖国神社遊就館でこの映画を見、目を覚ました。

それはラッキーでしたね。

>今から思えば、その地殻変動した何かとは、祖国愛だったのですが。

その言葉、監督に聞かせてやりたかったです。

>戦後のただれた日本社会の中で、たくさんたくさん戦ってこられたのだな」と強く思いました。

はい、東條さんも一緒に戦って来られた方です。

>泉水隆一氏がこの映画をお作りになった功績は、はかり知れないものがあると存じます。

私もそう思います。一人でも多くの人に見て貰えるよう、努力していきたいと考えています。



Commented by **parkmount** さん

2010/07/26 12:18

To 花うさぎさん
>・ニュース

>
 >国際組織「日本は自国解釈のみ反映」歴史教科書“一方的”勧告
 >
 > 国際組織「児童の権利委員会」が、日本の歴史教科書について「日本の解釈のみを反映している」などと批判し、日本側には是正を勧告していたことが24日、分かった。具体的な問題点や教科書名には触れていないが、日韓が対立する歴史認識の問題をめぐって、一方的に日本に“譲歩”を求めているようにも受け取れる内容で、[外務省](#)などは勧告に困惑気味だ。(後略)
 >
 ><http://sankei.jp.msn.com/life/education/100725/edc1007250948000-n1.htm>
 >
 >・困惑ではなくて「露骨な内政干渉をするな！」と一括すべきです！

朝鮮人は、国際機関では全く使うべきではありませんね。 [国連](#)の品格と権威も全くなくなりました。



Commented by **花うさぎ** さん

2010/07/26 13:07

To parkmountさん こんにちは。

>朝鮮人は、国際機関では全く使うべきではありませんね。

児童の権利委員会も朝鮮人ですか？

>[国連](#)の品格と権威も全くなくなりました。

困ったものですね、これでは(^_^;)。



Commented by **parkmount** さん

2010/07/26 19:11

To 花うさぎさん

>To parkmountさん こんにちは。

>
>>朝鮮人は、国際機関では全く使うべきではありませんね。

>
>児童の権利委員会も朝鮮人ですか？

>

キムチと云うのは、全ての味もフレーバーも殺してしまいます。

- | Name | Nationality | Term expires |
|---|----------------------|--------------|
| Ms. Agnes Akosua AIDOO (Vice-Chair) | Ghana | 02.2011 |
| Ms. Hadeel AL-ASMAR | Syrian Arab Republic | 02.2013 |
| Mr. Luigi CITARELLA | Italy | 02.2011 |
| Ms. Azza El Ashmawy | Egypt | 02.2011 |
| Mr. Kamel FILALI (Vice-Chair) | Algeria | 02.2011 |
| Mr. Peter GURAN | Slovakia | 02.2013 |
| Ms. Maria HERCZOG | Hungary | 02.2011 |
| Mr. Sanphasit KOOMPAPHANT | Thailand | 02.2013 |
| Mr. Hatem KOTRANE | Tunisia | 02.2011 |
| Mr. Lothar Friedrich KRAPPMANN (Rapporteur) | Germany | 02.2011 |

Ms. Yanghee LEE (Chairperson) Republic of Korea 02.2013



Commented by **parkmount** さん

2010/07/26 19:11

Ms. Rosa María ORTIZ (Vice-Chair) Paraguay 02.2011

Ms. Marta MAURAS PEREZ Chile 02.2013

Mr. Awich POLLAR Uganda 02.2013

Mr. Dainius PURAS Lithuania 02.2011

Ms Kamla Devi VARMAH Mauritius 02.2013
Ms. Susana VILLARAN DE LA PUENTE Peru 02.2013
Mr. Jean ZERMATTEN (Vice-Chair) Switzerland 02.2013

2010/07/26 19:16

<http://www2.ohchr.org/english/bodies/crc/members.htm>



Commented by **parkmount** さん

To 花うさぎさん

これが「孤児輸出大国」南朝鮮の「他人の道徳を戒め、ウリの不道徳を讃える」ウリ魂ニダ。



Commented by **花うさぎ** さん

To parkmountさん こんにちは。

2010/07/26 20:04

>これが「孤児輸出大国」南朝鮮の「他人の道徳を戒め、ウリの不道徳を讃える」ウリ魂ニダ。

情報感謝です。なるほど、国籍は色々ですが理事長がやっぱり韓国ですか？。

朝鮮人を国際組織から排除しないとダメでしょうね。



Commented by **gabacho** さん

「凜として愛」や「氷雪の門」がよみがえって、本当に良かったです。

もう一つ、既出かもしれませんが、「十三秒後のベイル・アウト」も良かったです。

2010/07/26 22:03

十三秒後のベイル・アウト

<http://www.youtube.com/watch?v=kqaijQ580BM>



Commented by **河童工房【'◇'】** さん

To gabachoさん

>「凜として愛」や「氷雪の門」がよみがえって、>本当に良かったです。

>もう一つ、既出かもしれませんが、>「十三秒後のベイル・アウト」も良かったです。

>

>十三秒後のベイル・アウト

><http://www.youtube.com/watch?v=kqaijQ580BM> ついでに。

2012/08/30 20:58

国旗の重み悲しき建築編

<http://www.youtube.com/watch?v=YviSpkZS2dg>

ソ連に抑留された日本人は
ウズベキスタンのナヴォイ劇場を建設しました。

ここでも日本人の勤勉さが評価されています。

そしてタシュケントに大地震がおきます。

周りが瓦礫になっている中

そのまま凜としてそびえ立つナヴォイ劇場がありました。

中山恭子特命大使がこのこと

を本にかかれていいます。